

GAKUJO REPORT

20代のための求人サイト「Re就活」登録会員対象

就職・転職活動に関するアンケート 調査レポート

2019年11月発表

20代が選ぶ
20代向け転職サイト **No.1**

[20代専門] 転職サイト

Re就活®



TOPICS

- ✓ キャリアアップを目指す20代後半のヤングキャリアが増加。募集したい層に合わせて条件を調整することが求められる。
- ✓ 3カ月以内の転職を希望する求職者が約6割。在職中の割合も6割を超えているため、面接候補日に土日も含めるなど柔軟な対応が求められる。
- ✓ スカウトメールでは「なぜ自分を評価してくれたか」が伝わるアプローチは魅力的に思うという回答が多数。One to Oneコミュニケーションが重視されている。

通年採用のプロフェッショナル

東証一部上場

学情

職歴がある層が85%超え。20代後半のヤングキャリアが40%を占める結果に。

職歴の有無や経験年数によって、それぞれが持つ経験や不安が違うからこそ、採用したいターゲットに合わせて、募集内容や原稿内容を調整することがカギとなっている。

■転職希望時期は、1～3カ月以内

「はじめての転職」に取り組む求職者が約60%。はじめて転職する人が多いからこそ、**1～3カ月**ほど期間をかけて情報収集や選考参加する人が約60%となっていると考えられる。年収を上げたいと考える求職者が半数に上り多数派であるものの、仕事内容や休日数・福利厚生などの条件を重視する割合も25%以上。**給与だけでなく、仕事内容・休日数、福利厚生など、全ての項目で具体的な表記**を心がけることが必要になっている。

■募集したい層が重視するポイントを押さえて、訴求することが重要

これまでは卒業後3年以内の既卒・第二新卒が大半を占めていたのに対し、今回のアンケートでは20代後半のヤングキャリアが40%に迫る結果となった。採用したいターゲットの希望を踏まえ、原稿内容や募集内容を調整することがポイントとなる。

【20代全体が転職で重視すること】職場の人間関係

求人原稿では会社の雰囲気や伝わる写真を選び、面接では職場見学の機会を設けるなど、会社の雰囲気を感じとることができる機会を設けることがポイント。

【既卒が重視すること】応募資格・書類選考の有無・未経験を歓迎しているか・研修制度の有無・身につくスキル

【第二新卒が重視すること】実際の仕事内容がイメージできるか・休日休暇など労働環境の改善

【ヤングキャリアが重視すること】給与アップ・前職のスキルを活かせるか・新しい仕事にチャレンジできるか

■20%が応募後、面接調整に時間がかかり選考辞退を経験。スムーズな日程調整が不可欠

「面接調整に時間がかかったこと」を理由に、選考参加を断念した求職者が20%に上る結果に。また電話やメールが行き違うことも好まない傾向が見えてきた。Re就活では応募後に求職者が面接可能日を入力し、簡単に日程調整ができる機能「接触管理システム(カンタン面接調整システム)」を標準搭載している。**応募、選考参加～内定までの期間を短縮**することがポイントとなる。また、選考に参加しやすい時間帯は「平日12時～17時」と回答した求職者が最も多い結果に。一方で第二新卒やヤングキャリアでは「平日19時以降」や「土日12時～17時」を希望する割合も大きく、**在職中かどうかや、土日休みかどうかなどを考慮し、面接日程を打診することが求められている。**

【CONTENTS】

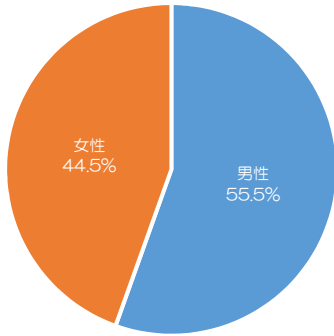
- 回答者属性について・・・P2
- 就業希望時期・希望年収について・・・P3
- 転職理由について・・・P4
- 仕事選びのポイントについて・・・P5.6
- 応募について・・・P7.8
- スカウトメールについて/実現したいキャリアについて・・・P9
- 面接について・・・P10
- Re就活について・・・P11

【調査概要】

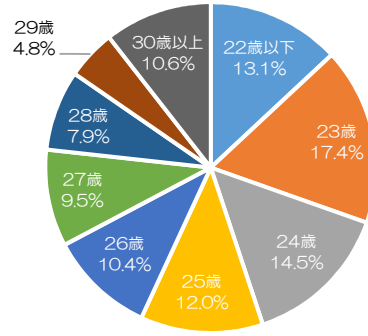
- 調査内容：就職・転職活動に関するアンケート
- 調査対象：全国のRe就活登録会員
- 調査期間：2019年9月2日～9月16日
- 調査方法：Web上でのアンケート
- 前年比較データ調査期間：2018年9月1日～9月15日
- 記載事項について：複数回答を認めている設問では、回答計は100%を上回る。
- 有効回答数：596件
- 百分比(%)は端数処理の関係上、合計が100%にならない場合がある。

[回答者属性について]

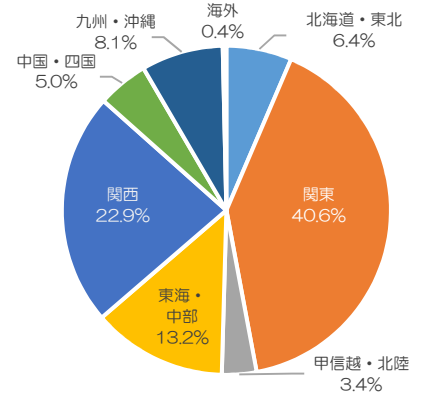
■ 性別



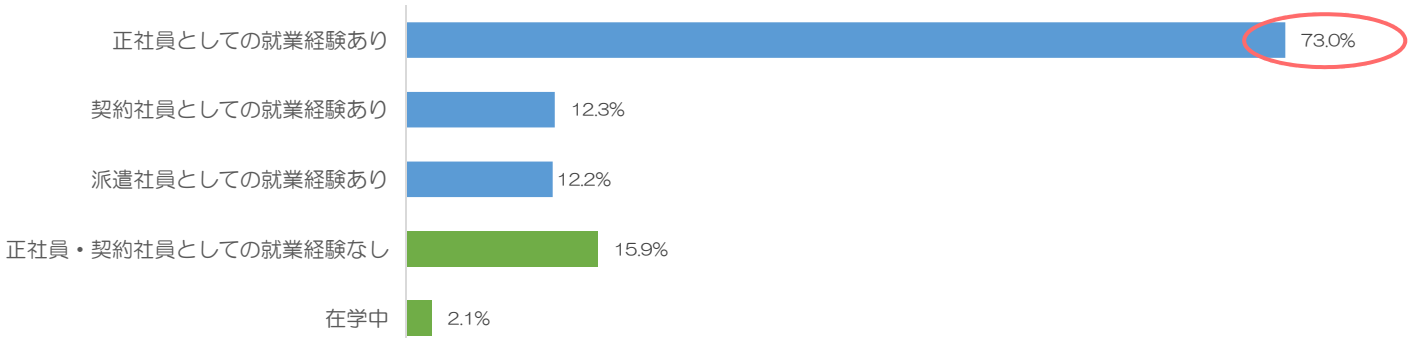
■ 年齢構成



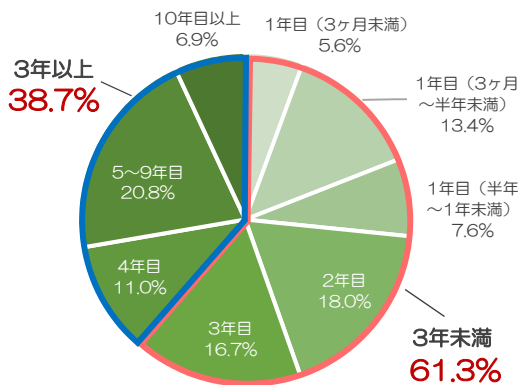
■ 現住所の地域



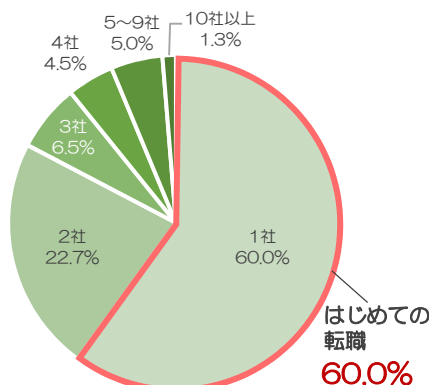
■ 職歴の有無・就業経験



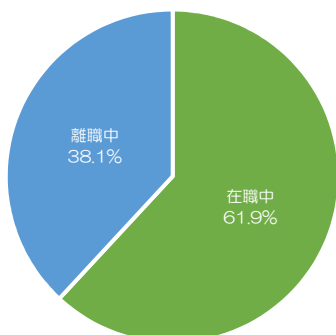
■ 就業経験年数_職歴あり対象



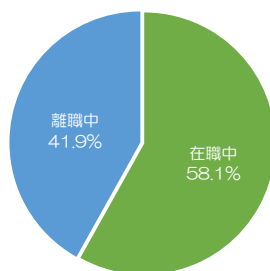
■ 就業経験社数_職歴あり対象



■ 就業状況_職歴あり対象



前年参照



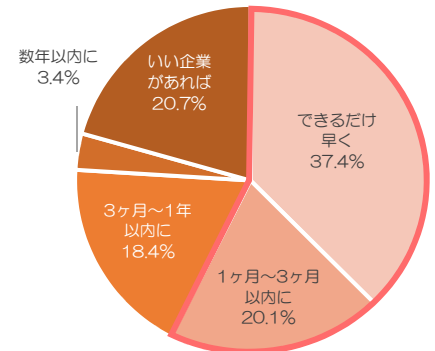
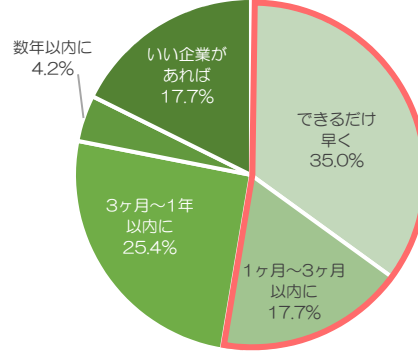
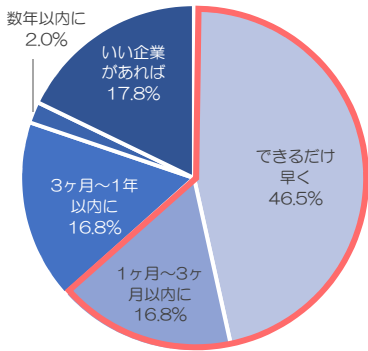
POINT

年齢構成は20代が約9割で、例年と変わらない。一方、これまでは22～25歳の20代前半の会員が大半を占めていたものの、今年は20代中後半の会員が増え、幅広い層の20代が登録していることがわかる。職歴がある層は全体の約9割を占め、中でも正社員としての就業経験がある人が7割を超える結果となった。また、就業経験年数は3年以上が昨年比10pt増加して約4割となり、3年以上の職歴があるヤングキャリアが増えている。

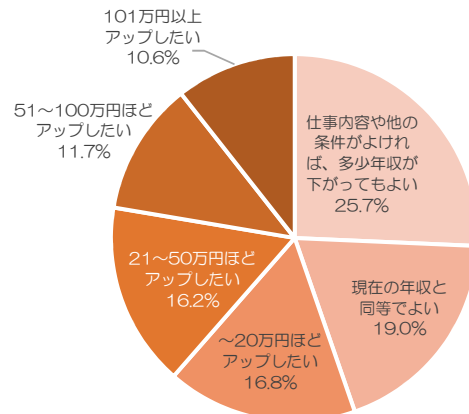
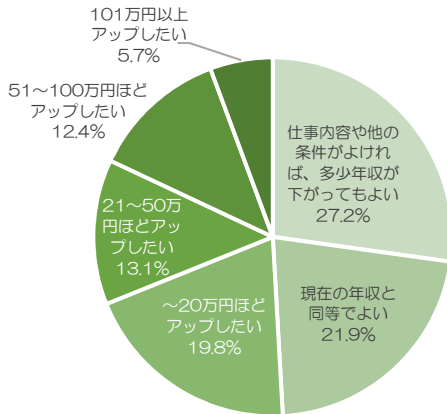
[就業希望時期・希望年収について]

3ヵ月以内の就業希望者はどの層も総じて約6割。職歴の有無や就業経験年数によって希望年収に違いが見られるため、20代後半の会員層の増加も考慮し、募集したい層に合わせて給与条件や仕事内容などを細分化し表記する必要がある。

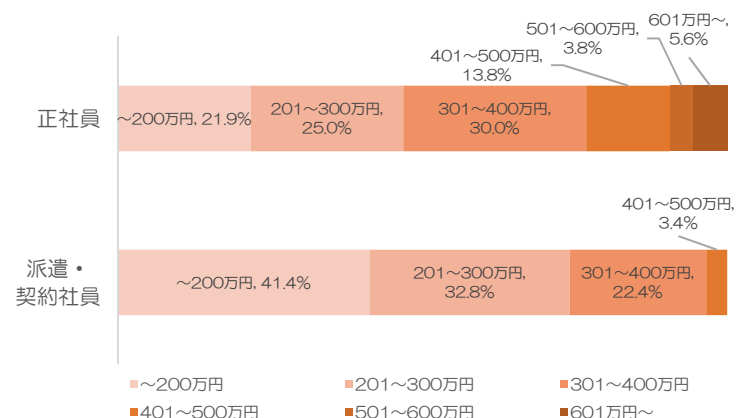
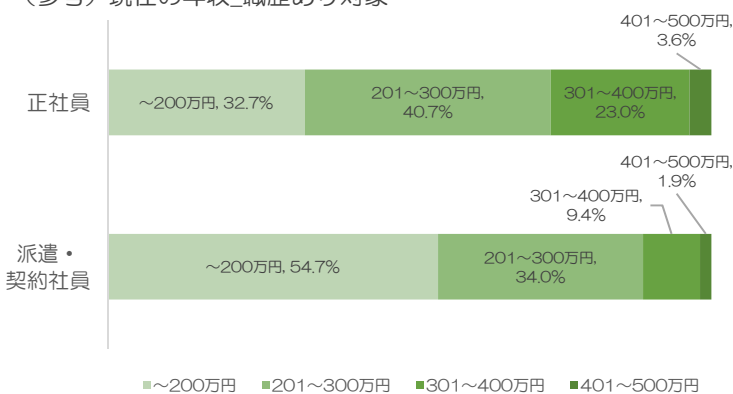
■ 転職希望時期



■ 希望年収 (アップ幅) 職歴あり対象



(参考) 現在の年収_職歴あり対象



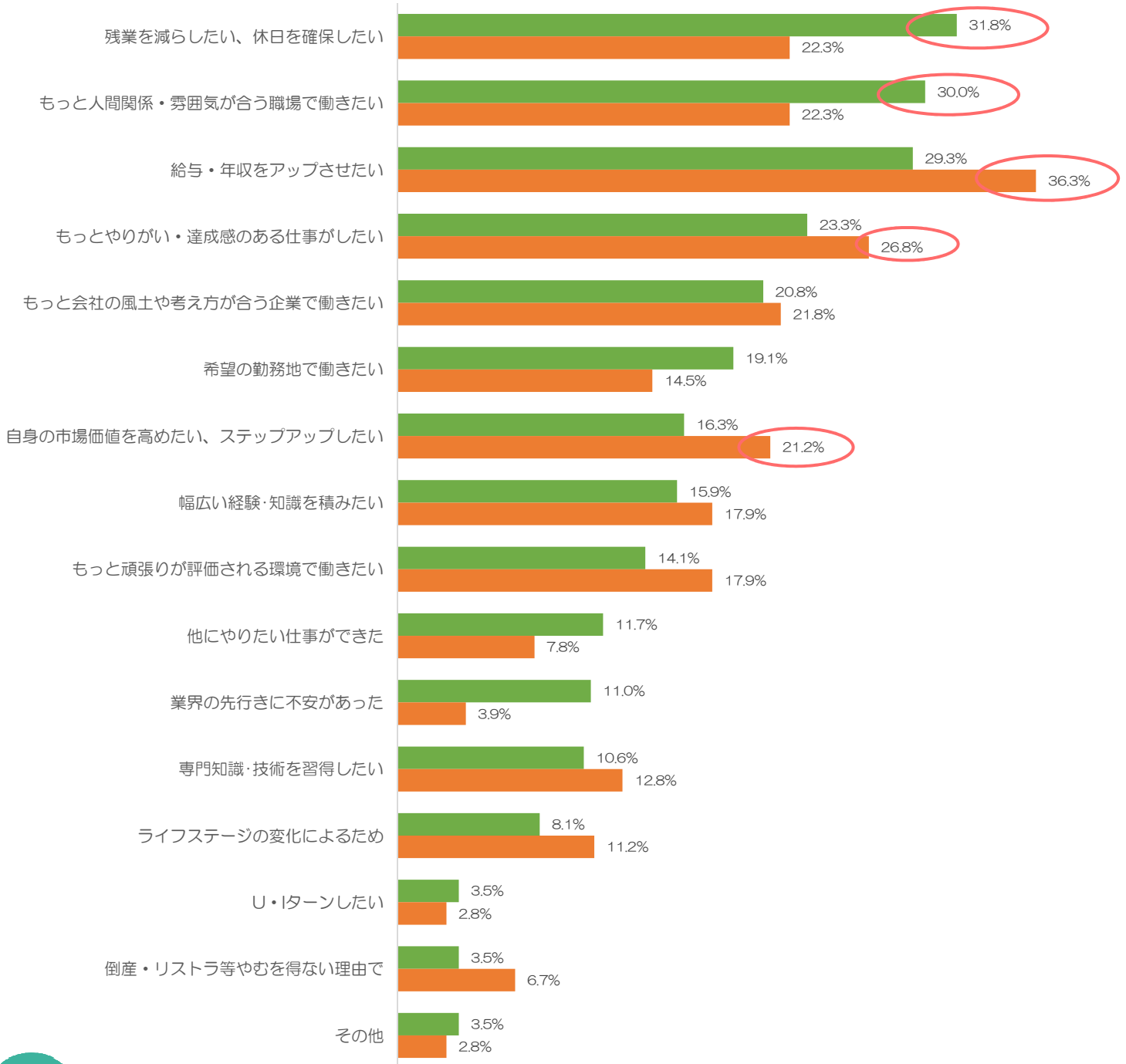
POINT

年収アップ幅の希望に関しては、第二新卒もヤングキャリアも比率に大きな差は見られない。どちらも一度社会に出て自分の市場価値をある程度理解していると考えられる。また職歴がある層の中でも、正社員雇用のヤングキャリアは現在の年収が400万円以上の層が23%を超える。採用したい層の現在年収と、転職で希望する年収アップ幅を考慮し、給与を設定することが重要なことがわかる。

[転職理由について]

ヤングキャリアは給与・年収・市場価値を高めることを重視する傾向。一方、第二新卒は「残業を減らしたい」が高く、ワークライフバランスを重視している。同じ職歴がある層の中でも、経験年数によって求めることが異なることが分かった。

■ 転職理由（3つまで選択）



POINT

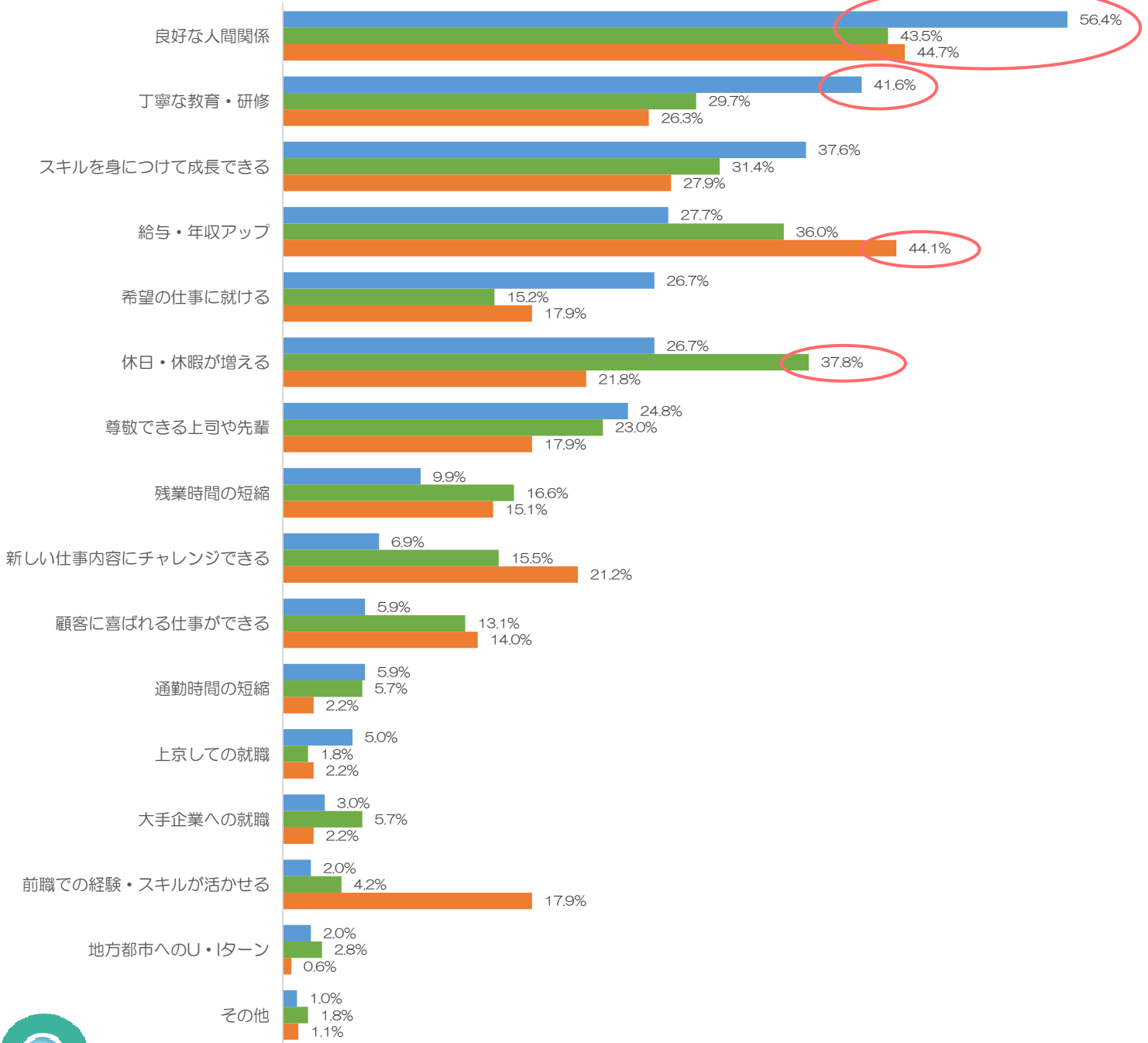
ヤングキャリアは「給与・年収をアップさせたい」が最も高く、次いで「やりがいのある仕事がしたい」「市場価値を高めたい」と次の職場でのキャリアアップを目指して転職する理由を選択する割合が高い。

一方、第二新卒は「残業を減らしたい、休日を確保したい」が最も高く、次いで「人間関係・雰囲気が合う環境で働きたい」が高いことから、ワークライフバランスを重視し、自分らしく働ける環境を求めていることがうかがえる。

[仕事選びのポイントについて]

職歴の有無・年数にかかわらず、新しい職場に求めることの中で特に重視されているのは「**良好な人間関係**」。その他の項目は、求職者のスキルや経験、給与、現状の労働環境によって求めることが異なっている。採用・入社時にそれぞれに配慮した対応が必要。

■ 新しい職場に求めること (3つまで選択)



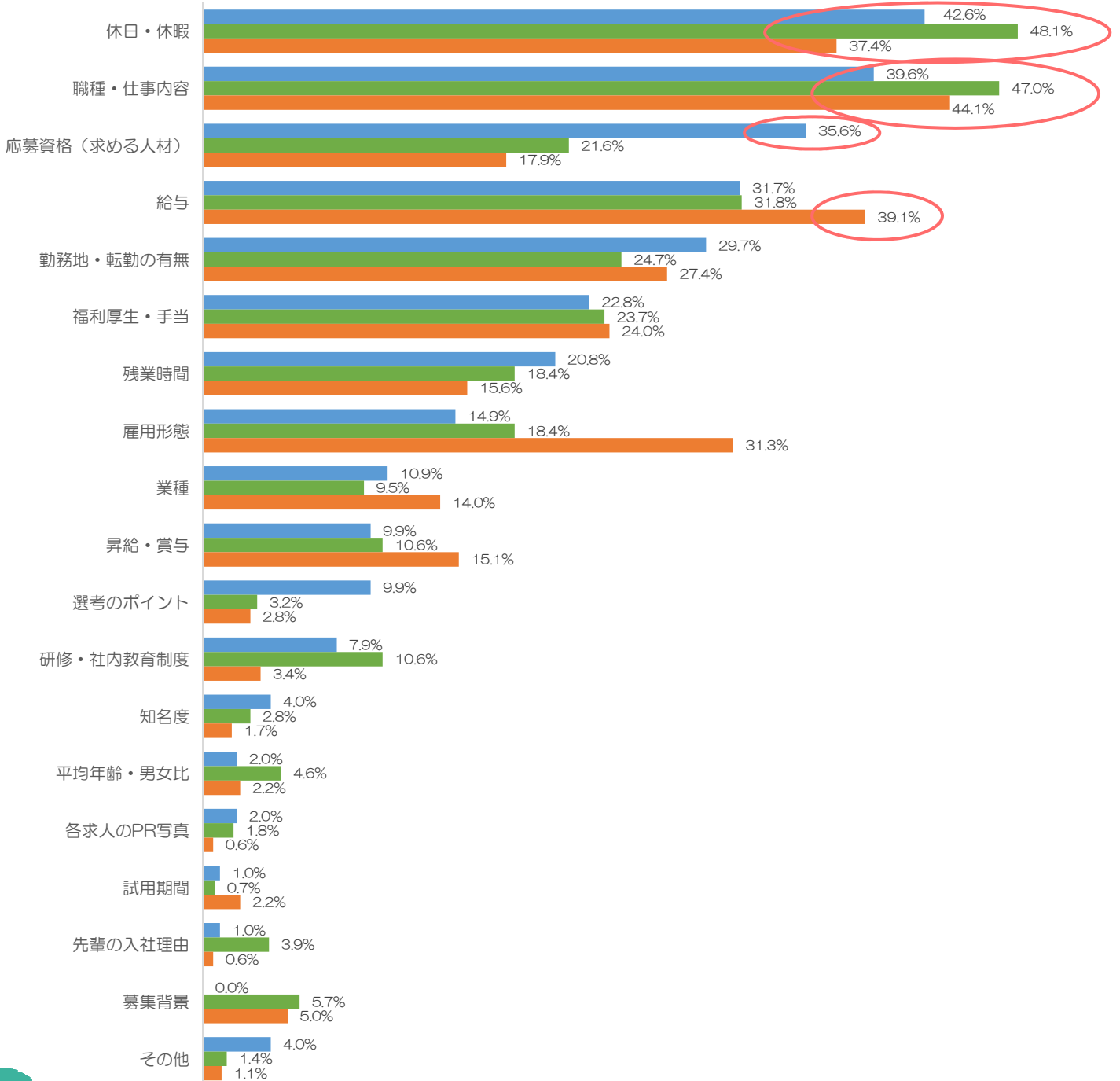
POINT

職歴の有無・年数にかかわらず、最も回答を集めたのは「**良好な人間関係**」であった。また職歴がない層は「丁寧な教育・研修」「スキルを身につけて成長できる」などの回答が多く、**自分が成長できる環境を求めている**ことがわかった。職歴がある層の中でも第二新卒は「休日・休暇が増える」「給与・年収アップ」など**ワークライフバランスを重視**している一方、ヤングキャリアは「給与・年収アップ」「前職のスキルを活かしたい」の割合が高く、スキルを活かして**今よりも良い条件でキャリアアップできる企業を求めている**ことがわかる。

[仕事選びのポイントについて]

職歴の有無にかかわらず、「休日・休暇」は求人情報を見る際に必ず確認する。
 その他の条件は職歴の有無・年数によって重視するポイントが様々ある。募集したい求職者層が気にしているポイントを掴み、詳しく求人原稿内に明記することが重要となる。

■ 求人情報を見る際に重視するポイント (3つまで選択)



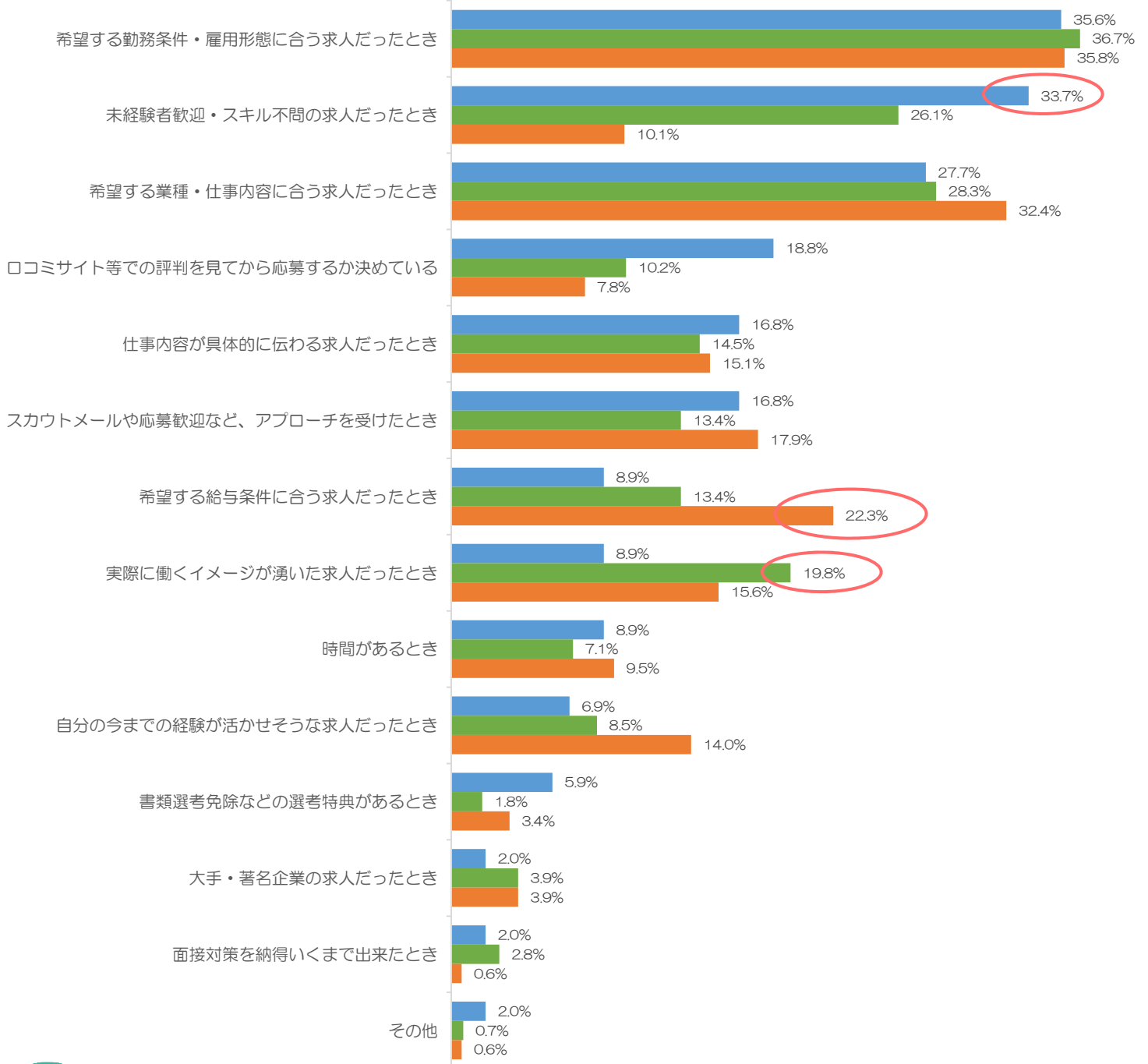
POINT

職歴の有無にかかわらず、特に重視するポイントは「休日・休暇」。加えて、既卒は「応募資格」を重視する傾向。第二新卒は特に「職種・仕事内容」を重視しており、入社前後での仕事のイメージにギャップがないか慎重に求人探しを進めている。ヤングキャリアは「仕事内容」だけでなく「給与」も重視しており、キャリアアップしたいという意思が表れている。

[応募について]

職歴の有無・年数によって重視する要素は様々。職歴がない層は**未経験でも歓迎してもらえるか**を重視しており、職歴がある層の中でも第二新卒は**入社前後のギャップがないか**、ヤングキャリアは**経験を活かしつつ今より少しでも良い条件で働けるか**を重視している。

■ 求人に応募しようと思うとき (2つまで選択)



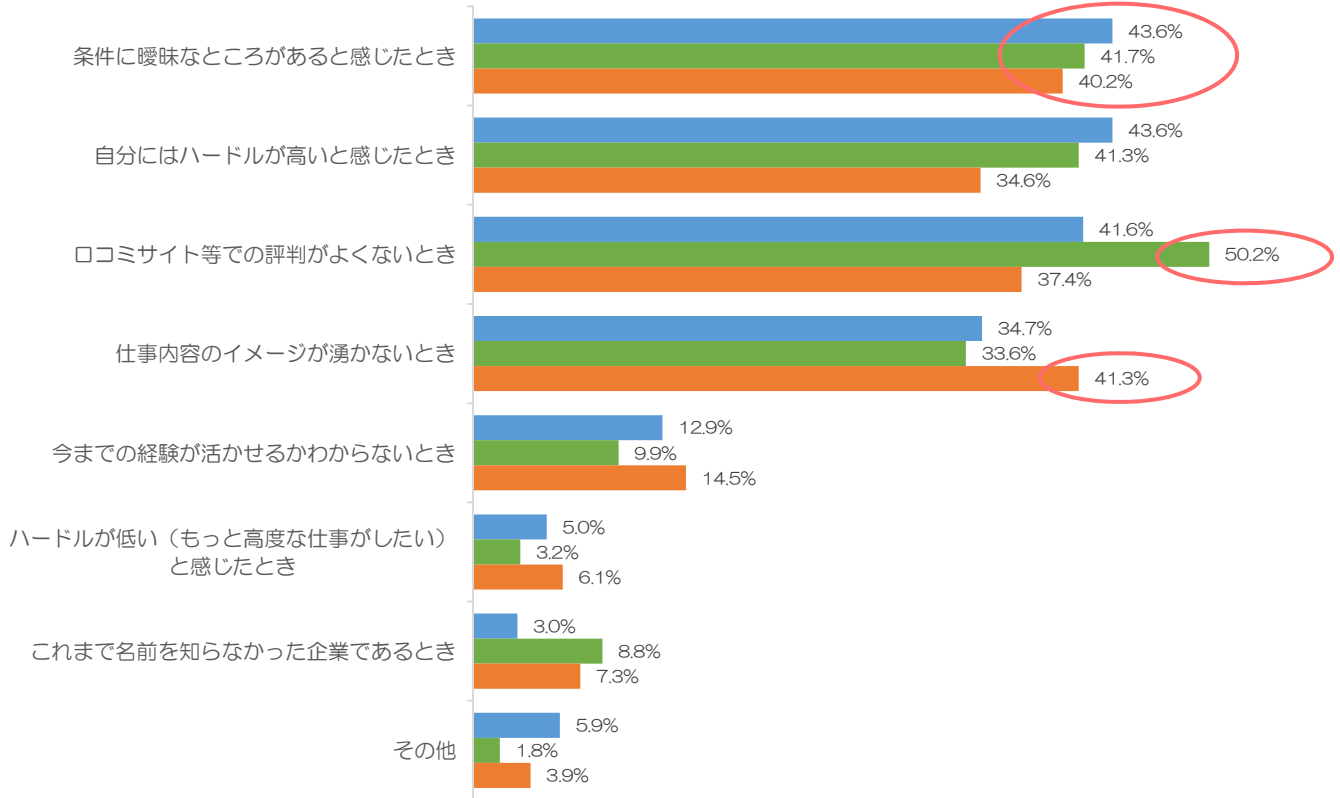
POINT

希望条件、仕事内容を見るのは勿論のこと、職歴がない層は「**未経験でも歓迎してもらえるか**」を重視する傾向。職歴がある層の中でも第二新卒は「**実際に働くイメージが湧くか**」を重視しており、入社前後のギャップを避けたいと考える傾向にあると考えられる。ヤングキャリアは**給与条件を重視**し、「今よりもさらに上を目指したい」という志向性がうかがえる。

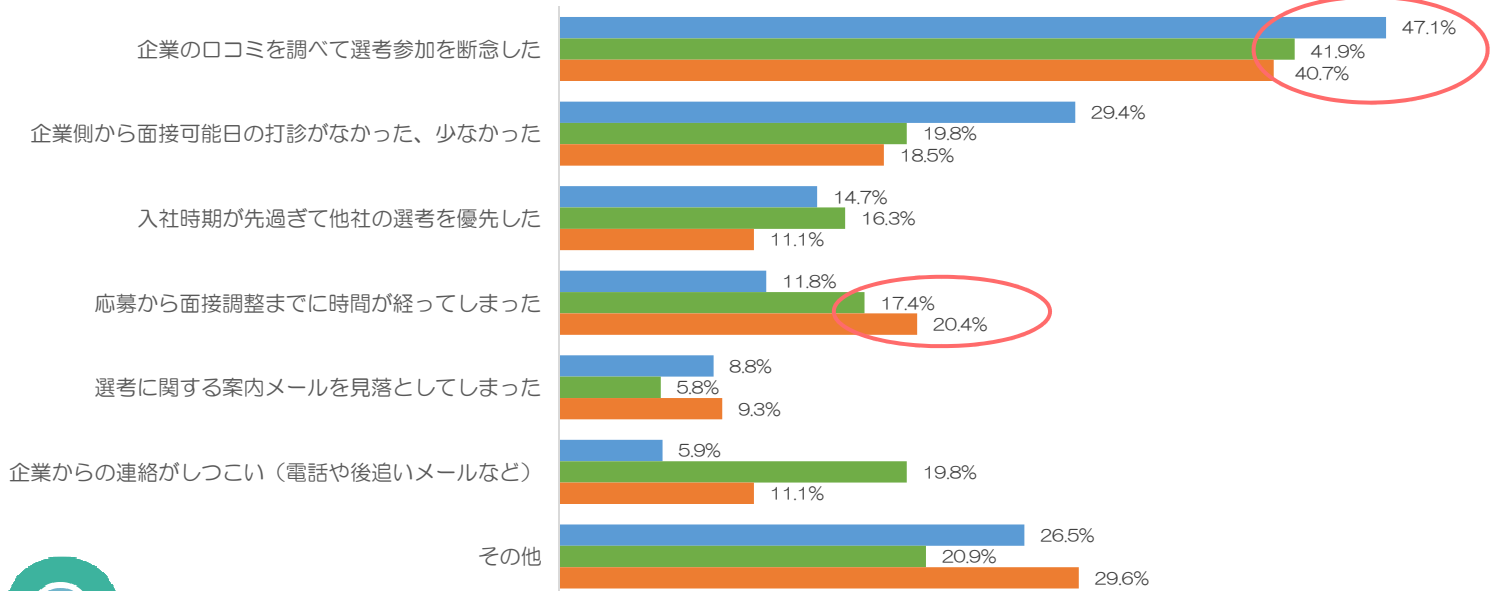
[応募について]

情報が曖昧な求人や、仕事内容のイメージが湧かない求人は、応募を躊躇してしまう傾向。応募資格や条件は具体的に表現し、不安を払拭することが重要となる。また、口コミサイトなど求人情報以外の情報も応募や選考のモチベーションに影響している。

■ 応募を躊躇するとき (2つまで選択)



■ 応募したが、面接に進まなかった理由 (単一選択)



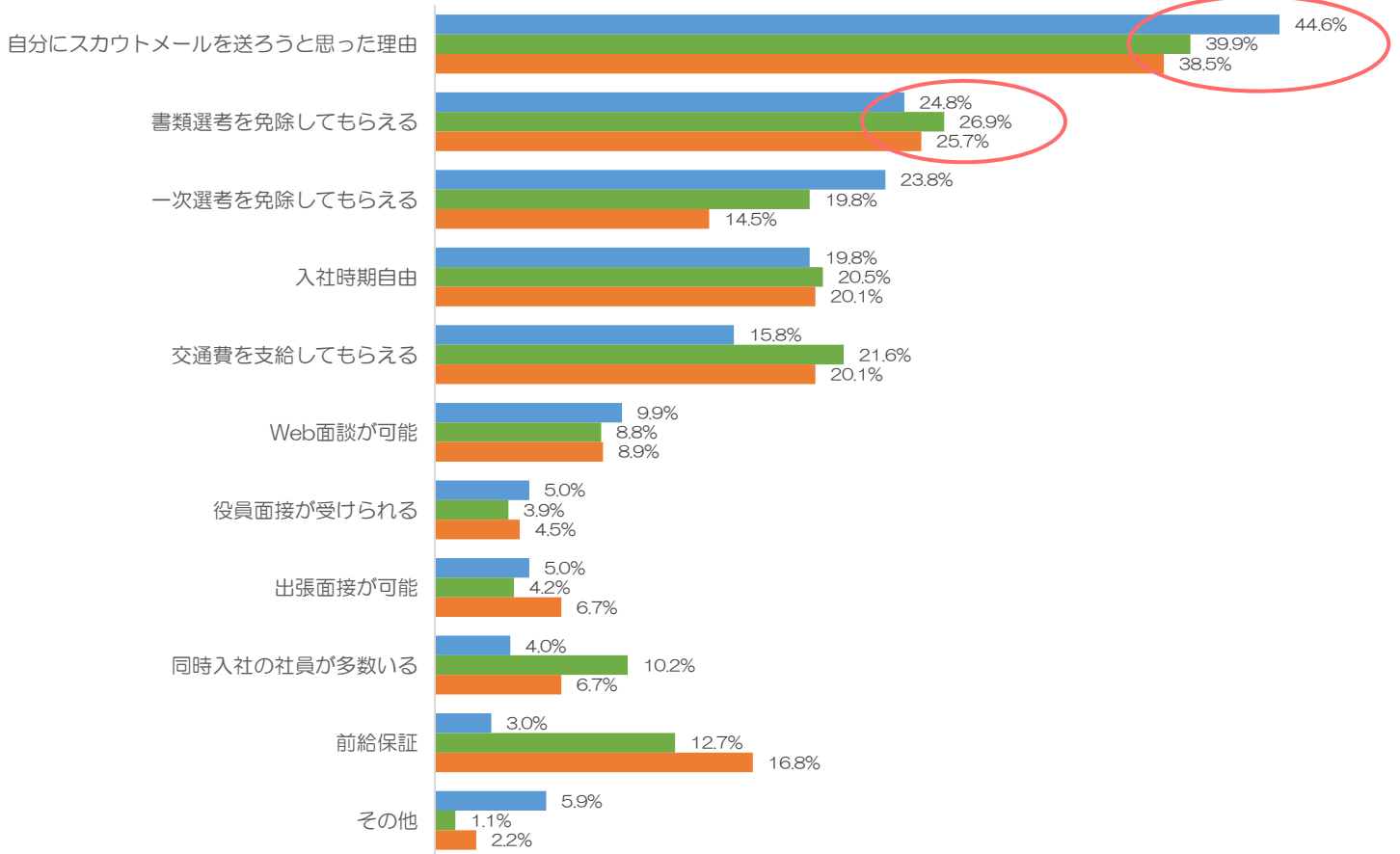
POINT

職歴の有無にかかわらず、条件の曖昧さや仕事内容の具体性を気にする傾向にある。口コミサイトなどの情報も応募時や選考時の意思決定に影響していることがわかった。また、職歴がある層では面接調整に時間がかかり面接参加を断念してしまうケースがある。在職中の方が6割を超え (2ページ参照)、企業側にも迅速な対応が求められている。

[スカウトメールについて / 実現したいキャリアについて]

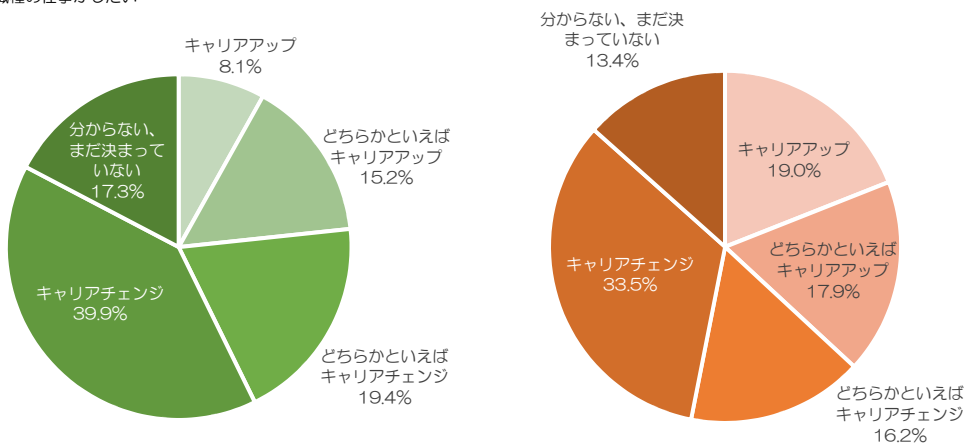
職歴の有無・年数にかかわらず、「なぜ自分を評価してくれたのか」が伝わるアプローチは魅力的に思うという回答が多数。また、ヤングキャリア層でも未経験業種・職種の仕事には興味を持っており、経験を活かしつつ新たなキャリアを形成したい志向性がうかがえる。

■ スカウトメールに記載されていて魅力的なポイント (2つまで選択)



■ 転職で実現したいキャリア_職歴あり対象

キャリアアップ: 経験・スキルを活かしてより高いポジションに就きたい
 キャリアチェンジ: 新しい業種、職種の仕事がしたい



POINT

職歴の有無や年数にかかわらず、「なぜ自分にスカウトメールをくれたのか」の理由を重視している。また、「一次選考免除」よりも「書類選考免除」のほうが魅力的に思うと回答した割合が高い結果となった。

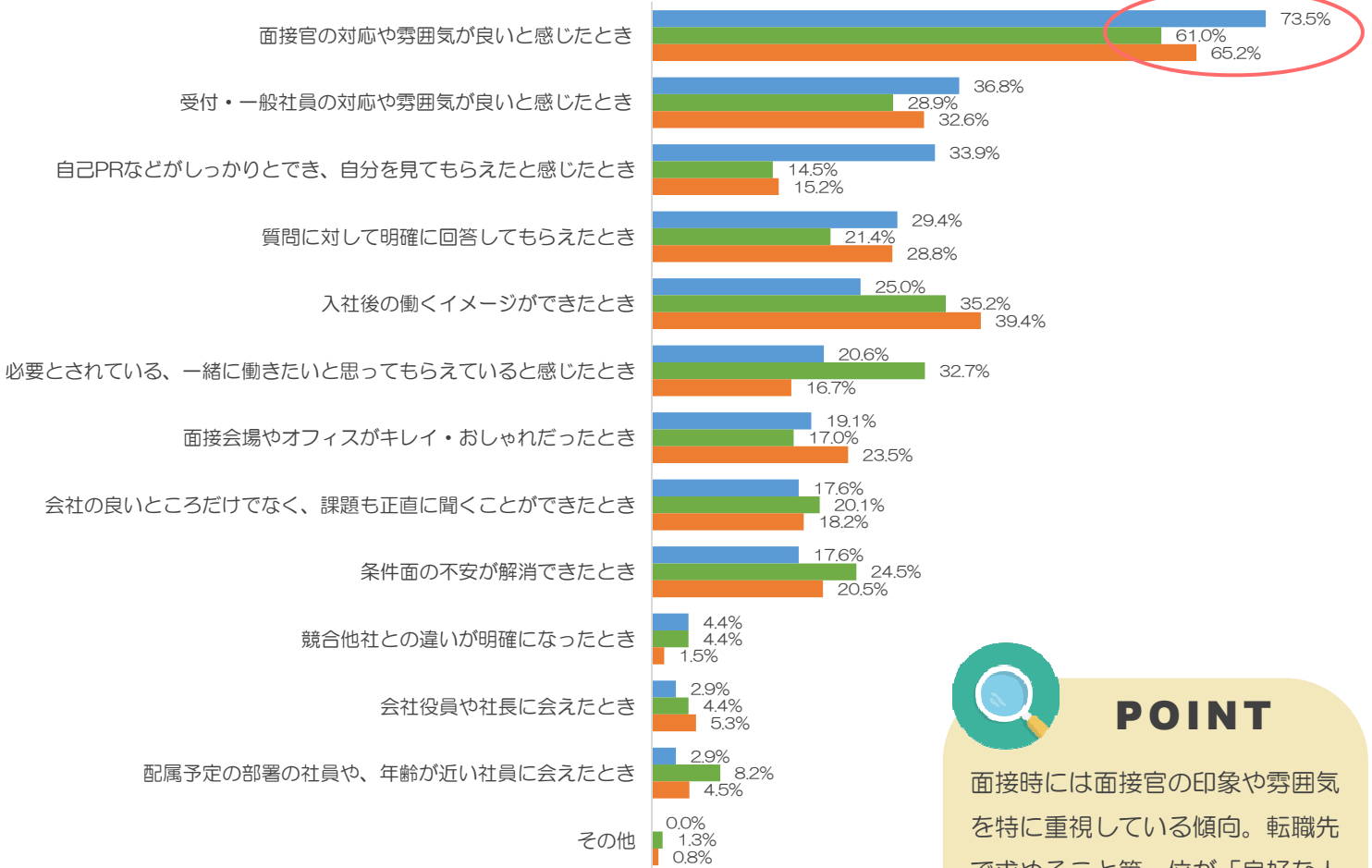
転職による今後のキャリア形成については、第二新卒だけでなく職歴3年以上のヤングキャリアでも、「キャリアチェンジしたい」と回答した割合が最も高い結果となった。

[面接について]

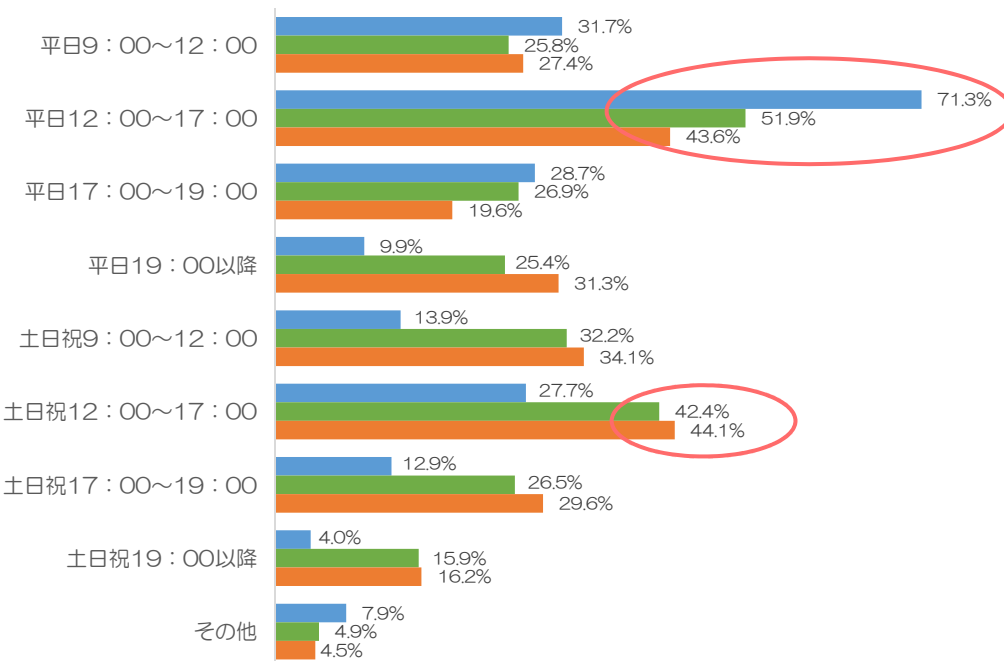
面接の際、面接官の印象や雰囲気は特に重視している傾向。

面接しやすい時間帯は「平日12:00~17:00」が最も回答を集めたが、**在職中の応募者は「土日祝12:00~17:00」の時間帯も面接しやすいと回答。**

■ 面接時に志望度が上がる時



■ 面接しやすい時間帯



POINT

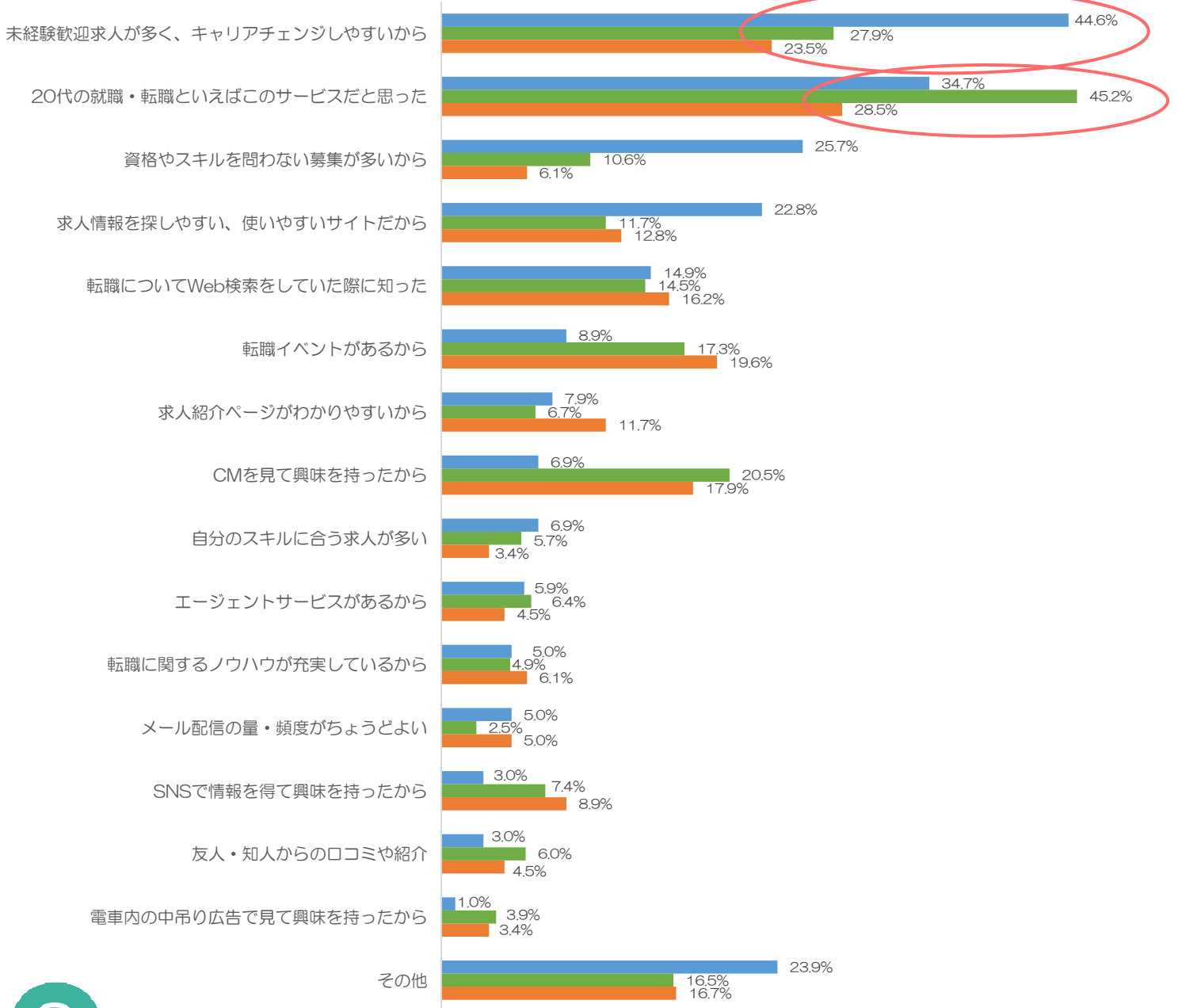
面接時には面接官の印象や雰囲気を特に重視している傾向。転職先で求めること第一位が「良好な人間関係」(6ページ参照)であることから、**会社全体の社風を感じようという意識の表れとも推測される。**

面接しやすい時間帯は、職歴の有無・年数にかかわらず「平日12:00~17:00」が最も回答を集めた。職歴がある層は「土日祝12:00~17:00」も足を運びやすいと回答した。面接日を打診する際は、**平日の日程をいくつか提示しつつ、応募者が在職中の場合には土日・祝日の面談も可能と伝えると、面接設定が効率よく進められる可能性がある。**

[Re就活について]

求職者がRe就活を利用する理由TOP2は「20代専門の転職サイトであること」「未経験でもキャリアチェンジしやすいこと」。定期開催の転職イベント「転職博」や、テレビCMなどの認知拡大施策も功を奏し「20代で転職をするならRe就活」のイメージが根付いている。

■ Re就活を利用している理由 (3つまで選択)



POINT

職歴の有無・年数にかかわらず「未経験歓迎求人が多く、キャリアチェンジしやすいから」「20代の就職・転職といえばこのサービスだと思った」に多くの回答が集まった。総合転職サイトだけでは満たせない20代・はじめての転職ならではのニーズに、Re就活のコンセプトがマッチしているといえる。

弊社サービスに関するお問い合わせ

株式会社 学情 サービスサイト

<https://service.gakujo.ne.jp/>

通年採用のプロフェッショナル

東証一部上場

学情



【東京本社】
【大阪本社】
【名古屋支社】
【京都支社】
【福岡支店】

〒104-0061 東京都中央区銀座6-18-2 野村不動産銀座ビル15F
〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-10 学情梅田コンパス
〒460-0008 名古屋市中区栄2-3-6 NBF名古屋広小路ビル8F
〒600-8008 京都市下京区四條通烏丸東入ル長刀鉾町8 京都三井ビルディング3F
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル8F

TEL : 03-3545-7310 (代)
TEL : 06-6346-6861 (代)
TEL : 052-265-8121 (代)
TEL : 075-213-5611 (代)
TEL : 092-477-9190 (代)